

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】令和 5 年 4 月 11 日(2023.4.11)

【公開番号】特開 2021-185451(P2021-185451A)  
【公開日】令和 3 年 12 月 9 日(2021.12.9)  
【年通号数】公開・登録公報 2021-059  
【出願番号】特願 2020-90278(P2020-90278)  
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0338(2013.01)

10

G 0 6 F 3/0484(2022.01)

H 0 4 N 23/695(2023.01)

H 0 4 N 23/66(2023.01)

【F I】

G 0 6 F 3/0338 4 1 2

G 0 6 F 3/0484

H 0 4 N 5/2329 9 0

H 0 4 N 5/2320 3 0

【手続補正書】

20

【提出日】令和 5 年 4 月 3 日(2023.4.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮像装置の撮像方向を制御するために用いるジョイスティックの傾斜量と、前記撮像方向を変更する変更速度とを対応付けた情報である第 1 マッピング情報を取得する取得手段と、 30

ユーザ操作による前記ジョイスティックの傾斜量と、前記第 1 マッピング情報とに基づき、前記撮像方向の変更速度を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された前記撮像方向の変更速度に基づき、前記ジョイスティックの傾斜量と前記撮像方向の変更速度とを対応付けた情報である第 2 マッピング情報を生成する生成手段と

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記決定手段は、前記第 2 マッピング情報が生成されたのち、ユーザ操作による前記ジョイスティックの傾斜量と、前記第 2 マッピング情報とに基づき、前記撮像方向の変更速度を決定する 40

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記決定手段により決定された変更速度に従って前記撮像装置の撮像方向を制御する処理を実行する制御手段

を更に有することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記生成手段は、所定期間において前記決定手段により決定された前記撮像方向の変更速度に基づき、ユーザによる使用頻度が閾値以上の変更速度を特定し、特定した変更速度に従って、前記第 2 マッピング情報を生成する

50

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記撮像装置は、パン方向およびチルト方向において前記撮像方向を変更可能であり、  
前記第 1 マッピング情報は、前記パン方向における前記撮像方向の変更速度の決定に用  
いられる第 1 パンマッピング情報と、前記チルト方向における前記撮像方向の変更速度の  
決定に用いられる第 1 チルトマッピング情報とを含み、

前記決定手段は、ユーザによる前記ジョイスティックの傾斜量および傾斜方向と、前記  
第 1 マッピング情報に含まれる前記第 1 パンマッピング情報および前記第 1 チルトマッピ  
ング情報とに基づき、前記パン方向における前記撮像方向の変更速度と、前記チルト方向  
における前記撮像方向の変更速度とをそれぞれ決定する

10

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記生成手段は、所定期間において前記決定手段により決定された前記パン方向におけ  
る前記撮像方向の変更速度と前記チルト方向における前記撮像方向の変更速度とに基づき  
、前記パン方向における前記撮像方向の変更速度の決定に用いられる第 2 パンマッピング  
情報と、前記チルト方向における前記撮像方向の変更速度の決定に用いられる第 2 チルト  
マッピング情報とを含む前記第 2 マッピング情報を生成する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記第 2 マッピング情報は、所定期間における前記撮像方向の変更速度の使用頻度に基づ  
いて生成される

20

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

撮像装置の撮像方向を制御するために用いるジョイスティックの傾斜量と、前記撮像方  
向を変更する変更速度とを対応付けた情報である第 1 マッピング情報を取得し、

ユーザ操作による前記ジョイスティックの傾斜量と、前記第 1 マッピング情報とに基づ  
き、前記撮像方向の変更速度を決定し、

決定された前記撮像方向の変更速度に基づき、前記ジョイスティックの傾斜量と前記撮  
像方向の変更速度とを対応付けた情報である第 2 マッピング情報を生成する

ことを特徴とする情報処理方法。

30

【請求項 9】

コンピュータを、請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置の各手段として  
機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題を解決するために、本発明に係る情報処理装置の一態様は、撮像装置の撮像方  
向を制御するために用いるジョイスティックの傾斜量と、前記撮像方向を変更する変更速  
度とを対応付けた情報である第 1 マッピング情報を取得する取得手段と、ユーザ操作によ  
る前記ジョイスティックの傾斜量と、前記第 1 マッピング情報とに基づき、前記撮像方向  
の変更速度を決定する決定手段と、前記決定手段により決定された前記撮像方向の変更速  
度に基づき、前記ジョイスティックの傾斜量と前記撮像方向の変更速度とを対応付けた情  
報である第 2 マッピング情報を生成する生成手段と、を有する。

40